

各位

会社名 株式会社アートフォースジャパン
 代表者名 代表取締役社長 山口 喜廣
 (コード番号 5072 TOKYO PRO Market)
 問合せ先 取締役経営統括本部長 持塚 隆
 (TEL 0557-45-1109)

2021年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期通期(2021年1月1日～2021年12月31日)の業績予想に修正が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期通期連結業績予想の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,536	百万円 95	百万円 84	百万円 50	円 銭 199.50
今回発表予想(B)	4,438	110	104	58	234.78
増減額(B-A)	△97	15	20	8	
増減率(%)	△2.2	15.7	24.2	17.7	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	4,279	17	1	2	9.34

2. 修正の理由

当社グループの中核事業である戸建て住宅建設業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、業況の回復が想定よりもやや遅く5月頃からとなり、売上高は当初予想より下回り、4,438百万円の見込みとなりました。

売上原価については、工事原価の最適化などによる縮減を図り、当初予想より72百万円の減少となりました。このため、売上総利益は当初予想より25百万円減少の見込みとなりました。

また、販売費及び一般管理費については、各種経費の見直し等を行い、当初予想より40百万円の減少となりました。このため、営業利益については、110百万円の見込みとなりました。

経常利益については、営業利益の増加に伴い、104百万円の見込みとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益については、工事施工機械入替に伴う固定資産売却益4百万円を特別利益に計上、税金等調整前当期純利益110百万円より法人税等51百万円を差し引いて、親会社株主に帰属する当期純利益58百万円の見込みとなりました。

※上記の業績予想の修正は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、実際の数値は様々な要因の変化により、予想と異なる場合があります。

以上